

第2回 ハートフル講座



白リハの地域包括ケア病棟でできること講座

会場参加とオンライン視聴 同時開催

参加費
無料

感染流行状況により、オンラインのみの開催となる場合があります。

リハビリをするために入院したい時、
どうしたらいい？といった疑問をまるっと解決！

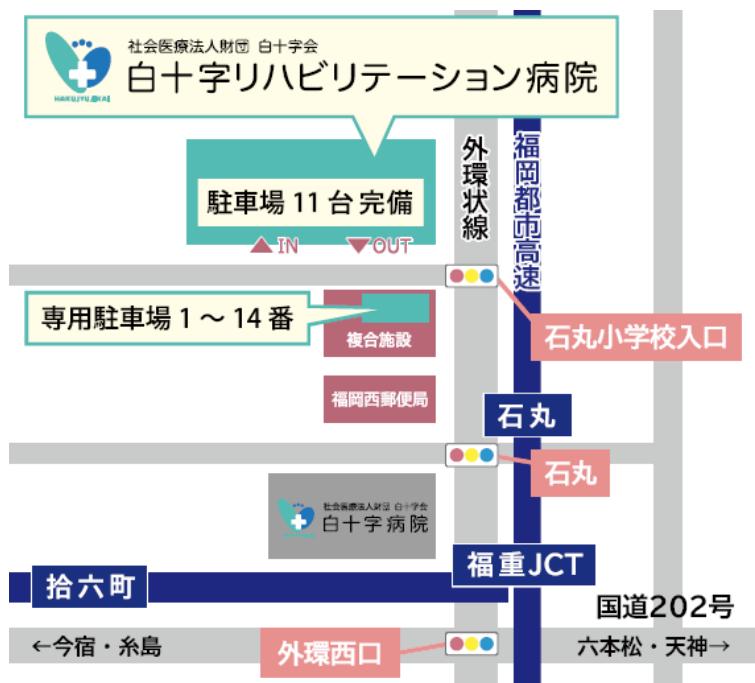
日時 1月14日（水）
16:00～16:40

場所 白十字リハビリテーション病院
2Fサロン（オンライン同時開催）

詳細 ①当院の地域包括ケア病棟概要
②短期リハビリ入院について
③意見交換会

- ✓ どんな人が入院できるの？
- ✓ リハビリって何をするの？
- ✓ 実際良くなって退院するの？

こんな疑問にお答えします！



詳細・お申込みはこちらから



申込み締切
1月7日（水）

駐車場に限りがあるため、現地参加は定員になり次第受付を終了いたします

～「したい」を「できる」に、「できる」を「している」に。～



長期入院ではなく 短期間のリハビリ入院をして

在宅生活を長く続けてもらうことが目的です。

痙縮治療

手足の麻痺とともに現れる
つっぱり（痙縮）に対する
注射やリハビリの治療を行います。



リハビリコース

ふらつきや食事のむせなど
多職種で確認してリハビリをします。飲み込みのリハビリにも力を入れています。



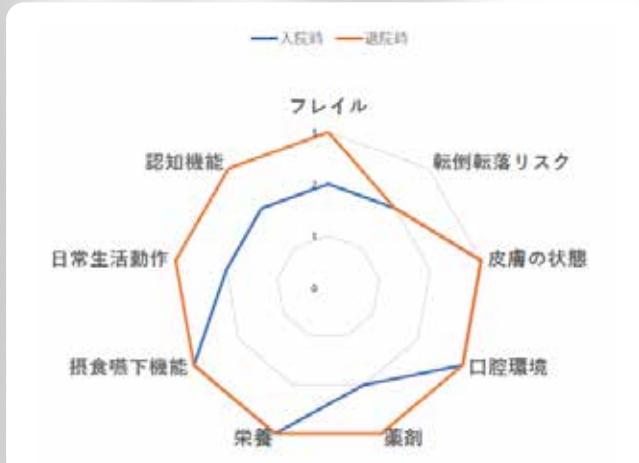
ロボットスーツHAL®

最先端のロボットを用いて
リハビリを行い療法士だけ
では確保できない運動量を
提供します。



リハビリコースの症例紹介

入退院時の結果比較



リハビリに関して

患者さんおひとりに対してセラピスト2名が担当し、
1日1時間弱（日祝を除く）の個別リハビリを実施しています。さらに、集団体操や必要に応じて自主訓練を行い、運動量の確保に努めています。

1日のスケジュール

6:00	起床
7:00	朝食
9:00	リハビリ（20～40分）
	余暇活動
12:00	昼食
13:00	リハビリ（20～40分）
	自主訓練
16:00	集団体操
17:00	余暇活動
18:00	夕食
21:00	就寝